

新しい一年のスタートにあたって

あけましておめでとうございます。保護者・地域の皆様には、新春を迎え健やかに過ごしのことと思います。昨年は大変お世話になり、ありがとうございました。いよいよ今年も、美和西小学校閉校式、そして美和小学校開校式もあり、これまで以上に様々なこととお世話になるとは思いますが、両校の統合をよりよいものにしていくためにも、美和の子どもたちを中心に、保護者の皆様、地域の皆様、教職員がそれぞれの立場で共に創り、互いにつながっていきけるようがんばります。今年もどうぞよろしくお願いたします。



2学期終了式では、新年を迎えるにあたって大リーグの大谷翔平選手が作った「曼陀羅チャート」を児童に見せながら、「新年の誓い（目標）」を立てることの大切さについて話しました。登校してきた子どもたちが、どんな目標をもつことができたか尋ねてみたいと思います。今年の干支は甲辰（きのえ・たつ）。「成功という芽が成長していき、姿を整えていく」といった縁起のよさを表しているそうです。子ども達にとって、新しいことや挑戦したかったことに存分に取り組める1年になってほしいと願っています。そのためにまずは生活リズムを整え、よりよい生活の習慣を身につけてほしいです。

「人生は習慣で創られている」と訴えるのは習慣形成コンサルタントの吉井雅之氏。悪い習慣をやめ、よい習慣を続けるにはどうしたらよいか。気になった文章をいくつか紹介します。

- ・人に能力の差はなし。あるのは、習慣の差。
- ・習慣とは、言い換えれば自分との約束を守ること。
- ・「小さな習慣」から始めましょう。
- ・習慣を始める時、絶対にやってはいけないことは「完璧」を目指すこと。
- ・習慣形成に学年や年齢は関係ない。

このように「自分で決めた約束を守る」という経験をすることは大事だなどと思います。大谷選手の曼陀羅チャートの取り組みと共通点が多いことに驚きました。確かに習慣を変えることで、自分の生活や人生までもが変わるように思えます。

本校の2024年初春の目標は、

「4月に開校する美和小学校のスタートに向けて準備を完成する」ことです。

学校が統合すると通常の転入とは違って、一度に学級数や児童数が増加します。子どもたちの元気が集まって、にぎやかに楽しく、希望あふれる学校を作っていけたらとわくわくしています。

新しい校歌の練習がいよいよ始まります。

